

鹿屋市議会議長
花牟礼 薫 様

班代表者 児玉 美環子

議会報告会実施結果報告書

開催日時	令和7年10月24日 金曜日 19時00分～20時30分				
開催場所	田崎地区学習センター				
出席議員	班代表者	児玉	報告者	柴立	記録者
	児玉 美環子		柴立 豊子		花牟礼 薫
	下本地 隆		岡元 浩一		繁昌 誠吾
	原田 靖		岩松 近俊		本田 仁
参加人数	37人 (議員9名・事務局4名を含む)				
議会報告の概要	<ol style="list-style-type: none">開会のあいさつ・出席議員の紹介議会報告質疑応答及び意見交換 (町内会運営の課題について)閉会のあいさつ				
主な意見・要望	<ol style="list-style-type: none">鹿屋市の現状及び今後の町内会等の在り方について (町連)<ul style="list-style-type: none">文書配布の見直し、デジタル化推進など負担軽減に取り組んでいる。加入率減少による町内会運営の危機 (鹿屋市加入率平均 63.7%)ごみステーション管理運営問題として、違反ごみの多い箇所において管理強化として会計年度職員を配置して、立哨・違反ごみ回収を行っている。防犯灯については、LED 設置を鹿屋周辺 20 町内会は防衛省補助で設置済み、以外の町内会は一般財源での設置済みである。防犯灯の故障など以前は蛍光灯のみの交換であったが LED は器具取替になるため、1基当たり 20,000～25,000 円費用が掛かり、市助成 10,000 円はあるが残りは町内会活動費からの負担である。 また、防犯灯電気代の、60%は町内会負担であるが、新規事業で通学路に新たに設置する防犯灯の設置費用・電気代は市が負担するが、不公平ではないか。ごみステーション管理は町内会管理運営しているが、未加入世帯持ち込み禁止看板設置しているなど、防犯灯も併せて住んでいる人全部で共有するので、加入促進を行っていくか考えていいかないといけない。ごみ問題や加入促進について (衛自連)<ul style="list-style-type: none">未加入世帯が多くルールを守らない、不法投棄がみられる。何のために溶融炉を作ったのか。ごみ分別は必要なのか。議会はどこまで関与して決めているのか。町内会未加入者に加入促進として、ポイント制の導入をするなどして加入率向上の手段としてできないか。防犯灯・空き家・犯罪防止について (防犯協会)				

	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家になったところに防犯灯が立っている移設撤去費用など今後の課題である。 ・犯罪件数が増えている問題は、窃盗や万引きが増えている。また、嘘電話詐欺が減っていない、いろんな手口で増えている。 ・空き家に放置されているものを私財の窃盗などの犯罪もある。 ・空き巣や車上狙いが多く、高齢者の被害届が遅れていて解決しづらい。 ・飲酒による傷害事件も減少しない。 ・多くの町内会で防犯パトロール隊を立ち上げて巡回している。 ・防犯診断を開催して空き巣に入られないような活動も行っている。 ・犯罪予防かるたを使用したり、小学校での声掛け事案があるので児童などに指導を行っている。 ・年末パトロールの強化を図っている。 ・薬物犯罪が多く、咳止めでの接種が増加している。咳止めは法律違反ではないため、多くの万引きで検挙した際にわかる。 ・今後は町内会長や民生員などと一緒に活動していかないといけない。 <p>4 ごみ問題について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市の看板はマンネリ化しているため、効果が無いので町内会で作成している。 ・ごみステーションには鍵をかけて管理している。公民館に設置のため休日に持つてくれる住民がいる。 ・ガードレールが古くなっていて景観が悪いので塗装など補助などしてくれないか。 ・ごみ処理場（溶融炉）の改修改善要望 ・管理強化ごみステーションについて、3年期限付きで活動してもらっているので助かっている。 ・違反ごみの罰則条例が全国で多数あるの検討してほしい。 ・技能実習生などにルールの徹底をお願いしたい。 ・ごみステーションの使用料について、徴収する方向で検討している。 ・ごみステーションに防犯カメラ（費用は自己負担）を設置して町内の方には違反ごみは注意するが、近隣の自治体住民からの持ち込みがある。ごみ袋が疑似している。 ・防犯カメラは抑止力になるので補助対象にしてほしい。 ・ごみ問題については町内会に依存ではなく、公平サービスの為に委託事業として町内会に委託するはどうか。 ・違反ごみ啓発として防災無線の全戸設置が必要ではないか。 <p>5 防犯灯について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防犯灯の設置費用や交換などの費用がかさむ。 <p>6 加入率について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若い世帯が加入しないため、高齢化して町内会の存続が危うい。 ・SNSでの情報発信を行っていく予定の町内会が在る。 ・町内会に入ってもメリットがないとの声もある。
--	---

- ・加入促進のために地元企業スーパーなどの加入割りなど
- ・若い世帯への興味・魅力ある事業など検討中
- ・町内会の在り方として、加入を増やすのか減少した上での課題について今後の方向性を行政で考えてほしい。

7 その他

- ・委託費用交付金・文書配布で補助があるが、世帯数割など 100 世帯以下は補助なしなので、小規模町内会への補助の見直しをしてほしいとの要望を提出しているが、要望案に近づけることになるのか議会からも提案してもらいたい。
- ・鹿屋市の補助金率が引き下げられているが、住民に寄り添った補助金率にしてほしい。
- ・犯罪防止の市民の意識向上のために放送を頻繁（10 日に 1 回など）にしてほしい。
- ・議員と語る会を月 1 回程度の開催要望や各議員が市民と語る場を設けてほしい。
- ・中央商店街の防犯灯維持をお願いしたい。
- ・学校関係での犯罪防止や防犯の講演を開催してほしい。
- ・市長選、市議選を 4 年後には一緒にできないか検討してほしい。